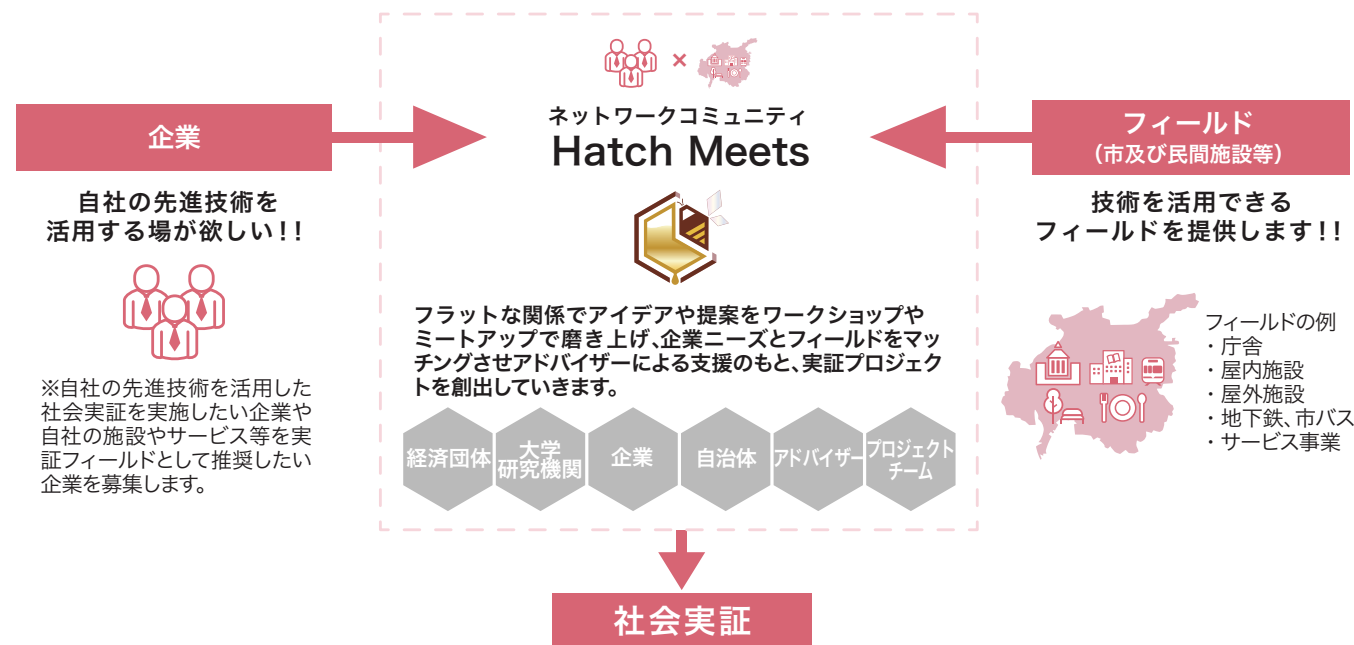


課題提示型支援事業 募集概要

募集内容	名古屋市において選定した行政課題および社会課題について、先進技術を活用した解決策の提案を募集します。
募集対象	提示した行政課題や社会課題に対して、先進技術を活用しその解決策を提案できる企業等
募集期間	2024 年6月13日（木）～7月10日（水）
事業日程	7～8月：審査・選定 / 8月下旬～2月：実証 / 3月：成果報告
選定件数	行政課題 4 件程度、社会課題 4 件程度 ※社会課題は「グリーン化・DX」の特別枠を含む 提案内容を審査のうえ、実証の実施を決定します。
支援内容	・負担金の支払い 実証にかかる経費の一部を本市が負担します。※消費税等も対象 行政課題 1 件あたり 150 万円まで 社会課題 1 件あたり 300 万円まで ・実証に必要な市施設における調整 ・市のイベント等におけるPR ・大学、研究機関等における相談のあっせん

<参考> フィールド活用型支援事業

フィールド活用型支援事業は、名古屋市および民間施設等を社会実証の場（フィールド）として活用するため、場の提供と課題の整理・解決をするネットワークコミュニティ「Hatch Meets（ハッチミーツ）」を産学官で立ち上げ、様々な企業・人材が名古屋市に集結することで、名古屋市中でイノベーションの創出の支援を行う事業です。



Hatch Meets のリアル開催イベント「Hatch Meets UP！」も参加者募集中です
(第1回7月8日開催、全4回予定)

詳細はコチラ⇒ <https://www.hatch-tech-nagoya.jp/field/>



先進技術社会実証支援

HATCH TECHNOLOGY NAGOYA 2024

提案募集のお知らせ



「Hatch」とは「かえす、孵化する」を意味します。この「Hatch Technology NAGOYA」は、先進技術の社会実証を支援することで技術の研究開発や社会実装を促進していくもので、「課題提示型支援事業」「フィールド活用型支援事業」の2つの事業を実施しています。

この度、課題提示型支援事業に対する提案募集を開始しました。実証にご協力いただける企業・団体の皆様からのご提案をお待ちしています。

事業主体



名古屋市
City of NAGOYA

IoT Acceleration
Nagoya city Lab

名古屋市経済局イノベーション推進部
次世代産業振興課

☎ 052-972-2418
✉ a2417@keizai.city.nagoya.lg.jp

お問い合わせ先



Urban Innovation JAPAN

運営：

Hatch Technology NAGOYA 運営事務局
NPO法人 コミュニティリンク・ミテモ株式会社

✉ hatchtechnology@communitylink.jp



行政課題 一覧

ストレスを可視化して、職員のメンタルヘルス不調を未然に防止したい！

〔総務局 安全衛生課〕



職員が最大限のパフォーマンスを発揮し市民サービスの維持・向上に取り組めるよう、ストレスを可視化するツールを活用し、セルフケアへの意識を高めたい。

焼却工場へ搬入されるごみに混入した金属類などの不適物を検知したい！

〔環境局 工場課〕



音・画像・磁気等を用いた検知技術で、焼却工場の設備の停止や故障を招く金属類等の不適物の搬入を防ぎたい。

増加する「ごみの自己搬入」をスマートに！処理施設の混雑を緩和したい！

〔環境局 作業課〕



不燃・粗大ごみの処理施設へ市民がごみを持ち込む際の事前手続きとチェックをオンラインで完結させ、市民の負担軽減と混雑緩和に繋げたい。

違法で危険な”盛土”を早期発見！衛星データやAIを活用し効率的に監視したい

〔住宅都市局 開発指導課〕



衛星データなどを解析し、違法で危険な盛土等の発見や疑わしい地点・エリアを抽出することにより、効率的にパトロールを行うためのデータを整理したい。

交通事故ゼロの未来へ！新技術で実現する道路維持管理

〔緑政土木局 道路維持課〕



道路に設置した区画線や路面標示の劣化状況を、AIによる画像解析などで、効率的に把握し修繕することで、交通事故の無い未来を目指したい。

測定の未来！基準点のナレッジ共有システムを構築し、スマートな境界確認を実現したい

〔緑政土木局 測量調査課〕



過去の測量データの検索や、最適な測量方法の確認ができるシステムを構築し、測量士や土地家屋調査士と共有することで測量のばらつきを減らしたい。

外国人のお客様も「みて、ふれて、たしかめて」ができる科学館へ！多言語対応を実現したい！

〔教育委員会事務局 科学館 総務課〕



科学館にある体験型の展示やサイエンスステージを、様々な国籍のお客様にも楽しんでいただけるよう、自動翻訳やAI機能を用いた多言語対応を実現したい。

先進技術でスムーズな入退室と高度なセキュリティ管理を実現したい！

〔交通局 デジタル推進課〕



重要施設の入退室管理について、新たな生体認証を利用することや、入室者の行動監視を行うことで、高度なセキュリティを実現したい。

社会課題 一覧

地域活動に対する思いを可視化して、参加しなくなる地域活動づくりへ！

〔スポーツ市民局 地域振興課〕



町内会や自治会など既存の地域活動に、これまで参加していなかった人たちの声を集め、分析した結果をもとに地域への関わりを増やす仕組みを作りたい。

混雑予測でトイレ・飲食店の混雑を緩和し、ポートメッセなごやの満足度UPを目指したい

〔観光文化交流局 MICE 推進課〕



デジタルサイネージやロボットを用いた誘導、混雑予測などにより、ポートメッセなごやにおける大規模イベント開催時のトイレ・飲食店の混雑を解消したい。

最新技術を使った学習・広報ツールで「水循環」を回復するアクションを促したい！

〔環境局 地域環境対策課〕



健全な「水循環」を回復させるため、先進技術を活用した体験学習ツールや広報コンテンツにより水循環の認知を向上させ、市民の行動に繋げたい。

技術で変わる！公園イベントの賑わいと静けさのバランスを実現したい！

〔住宅都市局 都心まちづくり課〕



音楽イベントなどで、参加者も楽しめる空間を維持しつつ、公園外への音の拡散を抑制する仕組みで、イベント実施と周辺環境の保全の両立を実現したい。

最新技術でおもてなし！新たに生まれ変わる名古屋駅駅前広場を一緒に創りませんか？

〔住宅都市局 名駅ターミナル整備課〕



アジア・アジアパラ競技大会で各国からお客様を迎えるにあたり、ロボットなど先進技術を利用して名古屋駅西側駅前広場を居心地の良い空間に整えたい。

持続可能な未来の水辺を楽しみたい！最新技術を使ってなごやの水辺の魅力を創出したい

〔住宅都市局 名港開発振興課〕



新たな水上モビリティで、東洋一の大運河と評された名古屋の運河をもっと楽しんでもらう、魅力的で持続可能な移動手段を提供したい。

データで自転車通行空間の効果と課題を可視化し、快適に走れるナゴヤへ

〔緑政土木局 自転車利用課〕



ビッグデータなどを活用した自転車通行空間整備の効果測定、課題の可視化、シミュレーションを通じて自転車利用増加の施策につなげられるか検証したい。

アナログから卒業！デジタル技術で安心・安全・快適なスマート職員室へ進化

〔教育委員会事務局 新しい学校づくり推進課 × 明豊中学校〕



デジタル技術を活用した分析や改善により、職員室内のモノや動きの“非効率”をなくし、働きやすさの向上や長時間勤務の縮減に繋げたい。

